



松本市教育委員会主催
「本郷地区の皆さんと語る会」開催される

令和元年9月1日現在

人	口	14,051 人
男	性	6,802 人
女	性	7,249 人
世帯数		6,580 戸

8月29日(木)に本郷公民館で「定例教育委員会」と「本郷地区の皆さんと教育委員が語る会」が開催されました。

教育委員会等からは赤羽教育長をはじめ4名の教育委員、学校教育や子ども育成に携わる学校長や担当職員約20名が出席し、地区からは町会・子ども会育成会・町内公民館・民生児童委員・主任児童委員など約40名が参加しました。

語る会は、初めに教育委員会の概要説明があり、次に意見交換項目の①文化財と地域づくり②子どもをとりまく環境について本郷地区の概要・

課題の報告が行われました。

また、松本市教育文化センター小川指導主事による「子どもとスマホ」に関するミニ講演もあり、子どもをスマホ依存・ネットトラブルから守るために大切なのは人と人とのあたたかな心のつながりであり、「知識と経験」が力になることを強調されていました。

次に、約60人のメンバーが4グループに分かれ、2つの意見交換項目について活発な議論を交わしました。

最後に赤羽教育長から、(1)5月30日松門文庫の保存活用に関する要望書を受け取った。市教委としての検討経過も含め地元とコミュニケーションを図り、保存に向けてしっかりと取り組む。(2)ネット社会のスピードに大人がついていけず実態が見えていないので、課題意識を常に持っているといけなく、特に健康被害の啓発を進めたい。との集約がありました。



令和元年度 浅間温泉夏祭り 盆踊り



浅間温泉広場にて、8月11、12、13日と恒例の盆踊りが開催されました。夜店が並ぶ会場では、初日は地元の和

令和元年度 浅間温泉夏祭り 夕市

浅間温泉夏祭り、第1弾の盆踊りに続き、第2弾の夕市が8月14、15、16日午後五時から午後九時半まで、浅間温泉広場(ホットプラザ浅間西側)にて行われました。六時からバルーンリリースというイベントがありました。一人一人が風船をもらい「浅間温泉夏祭り」という掛け声の後に一斉に風船を飛ばすという企画でした。夏の空に赤、白、青の風船と雲のコントラストがとても綺麗でした。夜店や軽食・生ビールや地

横田第一町会子ども花火大会

7月28日(日)の夜七時から、横田簡易遊園地において、「子ども花火大会」が行われました。

だんだんと暗くなり始めた頃から子どもたちは保護者とともに集まり始め、最終的には子ども約60人が花火を楽しみました。

太鼓、32年続いている本郷若獅子太鼓の演奏が始まり、青山様、ほんほんの披露、盆踊り等、宿泊客や地元の家族連れが大勢訪れ、夏の情緒を楽しんでいました。

元の野菜・果物の販売もありました。六時半から野外コンサートもあり浴衣姿の観光客から地元の家族まで夏の夜の1日を楽しんでいました。



最初は係の父親たちが「打ち上げ花火」や「噴火花火」を上げ、その後子どもたちは配られた「手持ち花火」から、自分の好きな花火に火を付け家族や兄弟、友達と楽しいひと時を過ごしました。また、同日に町会の「納涼親睦会」も町会公民館で開催され、24人の町会の皆さんと親睦を深めることができました。

温泉
間第5町会

浅間温泉第5町会
は、女鳥羽川左岸に
沿った原橋から水
汲橋までの地域にあり、人口
480人余り、約195世帯の
皆さんが暮らす地域です。

昨年度、地域の皆さんが集え
る企画として「オルゴールコン
サート」を本郷公民館で行い、
好評を得ました。深淵なオル
ゴールの音色に、午後の優雅な
ひと時を過ごすことができました。
本年度は、更に内容を充実
すべく計画
している
と
ころです。

わがまち
わが町会

惣社町会
には「伊和
神社」があ
ります。
毎年5月
2日、3日
には「伊和例大祭」が行わ
れ、多くの子どもたちも参加
しています。

子どもたちのお祭りは太
鼓の練習からです。地元の「お
はやし同好会」の方々が教え
てくださり、6年生の子たち
はお船に乗って太鼓を叩く
のを楽しみにがんばります。
お船引きは小さな子も一緒
に、歌や太鼓の音に合わせて
町内を回ります。

惣社町会

3日の日には「奉
納相撲」が行われま
す。昔は「コンピラ

また、本年度より、多くの皆
さんに眼で見て楽しんでいた
けるように、原橋付近の空き地
に「花壇」を設置しました。今
を盛り咲く大輪のひまわり
は、懐かしい昔の日本の夏を感
じさせてくれる気がいたしま
す。お通りの際は是非ご覧くだ
さい。



様」と言われ、会費制での行
事だったそうです。20数年間
中断していましたが、昭和54
年頃に復活、今の「奉納相撲」
として町会の行事のひとつに
なりました。復活当時は5、
6年生が汗を流しながら土俵
作りをしたそうです。

そして今年も「奉納相撲」
が行われました。低学年のか
わいらしい取り組み、高学年
の迫力あ
る取り組
み、どち
らも真剣
勝負。境
内には子
どもたち
の声が響
きました。



稲倉松寿会暑気払い

8月20日(火) 稲倉公民館に
おいて暑気払いを行いました。

暑気払いに先立ち、午前十
時より十一時半までは、介
護保険制度について松本市北
部地域包括支援センターの岡
本、山田両氏の講話があり、
誰にでも分かりやすく説明し
ていただきました。参加者か
らの質問も3問ほどあり、よ
り理解が深まりました。

引き続きの暑気払い。今
年の4月、17名の入会があり
会員数は50名、今回の出席者
数は34名と賑やかな会となり
ました。会長の挨拶、若手の
乾杯の音頭で宴が始まりまし
た。三々五々で杯を重ね、い
つもならカラオケとなるので
すが、今回は個々の健康の話
や、今年の天候、稲作、野菜、
松茸、地蜂などの身近な話題
で話は尽きませんでした。午
後二時に「稲倉松寿会万歳！」
で会を閉じました。



本郷公民館講座
親子で化石を掘ろう!!

8月24日(土) に本郷公民
館講座「親子で化石を掘ろ
う!!」が開催されました。

大人、子ども合わせて、定
員上限の22名が参加。午前八
時に本郷公民館を出発。四賀
化石館で化石や地層について
の説明を聞いた後、化石採取
の現場へ移動。参加された皆
さんは魚の鱗や骨、植物など
の化石を見つけていました。

その後、出土した状態で現
地保存されたクジラの化石を
見学。爽やかな晴天の下、太
古への興味がひと際増す半日
となりました。



本郷歴史講座(第2回)

今年度、本郷公民館がシリ
ズ開催する本郷歴史講座。そ
の第2回目、6月8日(土)
に開催されました。

今回は松本市教育委員会文
化財課の直井雅尚さんを講師
にお迎えし、「国府はどこに?
過去の発掘からわかること」
と題して開催されました。

直井さんは学生時代から松
本市周辺の各所の発掘調査に
携わり、文化財課の中でも、
特に豊富な発掘経験をお持ち
の方です。

講座は古代の東山道の話か
ら始まり、歴史資料に出てく
る信濃国や筑摩郡についての
説明。過去に行った市内の国
府推定地での発掘調査結果や、
遺跡に見られる大型建物の柱
跡の特徴、市内の遺跡発掘調
査で出土した、古代の瓦や硯、
帯飾などの特殊遺物について
など、多岐にわたり詳しく語
られました。

講師の軽妙な語り口と独特
のユーモア
に、参加し
た46名は熱
心に聞き入
り、予定の
2時間は
あつと言う
間に過ぎて
しまいました。

